

事業 優先順位	1 細事業:高齢者介護予防普及推進事業					整理 番号	02		
目的	被保険者が要介護状態又は要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合においても、可能な限り地域において自立した日常生活を営むことができることをめざす。								
目標	地域リハビリテーション事業や地域健康づくり教室、介護予防ボランティアリーダーなどの講座を実施 参加延べ人数 2800人 介護予防ボランティアリーダー養成受講実人数40人 新規参加者の増加								
事業 実施主体	委託	事業開始 年	平成21年度	根拠 法令	介護保険法 第115条の44				
事業費・財源			平成24年度	比較			平成24年度	比較	
	事業費 (決算額) (千円)		15,397		コスト 情報・ 従事 職員数 参考	総コスト (千円)		20,555	
	一般財源		4,220			内訳		15,397	
	国府支出金		6,303			事業費		5,158	
	地方債		0			人件費		0	
	支払基金交付金		4,874			公債費		182	
			0			一人あたり (円)		436	
			0			世帯あたり (円)		0.65	
		0		職員数 (人)		0.00			
				再任用職員数 (人)					
今後の 方向性	引き続き安全面に配慮し事業を実施していく。ニーズにあった内容を導入する。								
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	すべての第1号被保険者と、その支援のための活動に関わるもの				
	A	A	B						

地域における介護予防教室



まずは健康チェック



体力測定中 (柔軟性の検査)



体操



必要時、スタッフがサポート

## 細事業：高齢者介護予防普及推進事業

### 1. 1次予防介護予防教室

65歳以上の市民を対象に筋力向上・栄養改善・口腔機能向上のプログラムを併せた総合教室、もの忘れ予防教室、うつ予防支援教室を行い、住み慣れた地域で健康でいきいきとした生活をいつまでも送れるように介護予防教室を保健センターと三日市市民ホールで6教室開催した。

<介護予防教室>

種類	教室名	参加実人数	参加延人数
運動器の機能向上	健康アップ教室（総合プログラム）	59	557
うつ予防	こころリフレッシュ教室	42	137
もの忘れ予防	脳げんき教室	51	211
計		152	905

### 2. 地域における介護予防事業

#### (1) 元気アップ教室

介護予防の普及啓発のため地域で介護予防事業を実施した。

55箇所で開催し、延べ4,063人が参加した。

#### (2) 介護予防教室（出張版）

地域の要望に応じて、地域の自治会館などで介護予防教室を実施した。

体力測定、転等予防、栄養改善、口腔機能の向上、もの忘れ予防の教室を13回開催し延べ235人参加した。

#### (3) 地域体操教室

介護予防の普及啓発のため体操教室を地域の会場（あやたホール、くすのかホール）で各々10回ずつ計20回開催し、延べ431人が参加した。

### 3. 介護予防普及事業

(1) 介護予防のリーダーを養成するために、地域での取り組みが期待される地区福祉委員や地区住民を対象に健康づくりサポート講座を2箇所で開催、延べ99人が参加した。

(2) 介護予防教室卒業生による自主グループの活動を支援するために、情報交換や運動指導などの交流会を2回/年開催し、実55人が参加した。

(3) 高齢者の健康を維持・増進するために、健診結果や健康づくり教室参加などの記録をする健康づくり手帳を1,110部配布した。